

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞

第38号

2009年11月6日発行

http://www.yokosan.info/index.htm e-mail: yv2t-tnk@asahi-net.or.jp docomo

au/ワトパソ

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



核密約問題で、横須賀が再度注目されています！

1964年の米原潜寄港受け入れ後、日本の閣僚が「核積載艦船の寄港は事前協議の対象」と発言したため、米政府が「核密約違反だ」と圧力をかけていました。国際問題研究者の新原昭治氏が入手した米政府解禁文書でわかりました。

64年9月1日の小泉純也防衛庁長官（進次郎氏の祖父）の国会答弁などです。小泉氏は、「サブロック搭載の原潜が日本に寄港すれば核兵器の持ち込みである」とのべました。原潜が装備している対潜ミサイル「サブロック」に装着するのは、核爆雷だけでした。小泉純也氏は、57年の市長選挙では、革新の長野氏の当選に寄与するなど、なかなか反骨精神も持ち合わせた人であったようです。

第20回定期大会盛会！

10/23に開催された第20回定期大会には、代議員33名、幹事13名、来賓5名、オブザーバー数名が参加し、大きな活気に包まれました。県商工労働部からは、10/8に労働センターの統廃合問題で申し入れをしたばかりの部長と課長がお見えになり、部長さんからご挨拶を戴きました。阻止連の新倉事務局長からは、労働争議の経験などが話され、民商の富塚会長と共産党の大村市議からは、ますます厳しくなる市民の切実な状況が報告されました。

発言の中では、困難に直面している三浦市職労病院支部の福本代議員より、詳細な状況の報告を受けました。100年に一度と言われる不況のもと、厳しさはありま

すが、3年連続の最賃引き上げを勝ち取った事に焦点を当て、また加盟単組のホームページを見た記者から問い合わせを受け、「週間金曜日」の池子の記事になった事などが報告されました。

方針では、結成20周年に向け、2010年にレセプションを開催する事などが決まりました。また、新議長には、三浦市職労の松本静児さんが就任し、葉山前議長は、引き続き副議長として横三労連を支えてくれる事になりました。

2010春闘に勝利しよう！

松本新議長は、正念場を迎える2010春闘は非常に重要であると位置づけ、学習を力に、総決起しようと呼びかけています。11/1のYデッキ宣伝では、労働者派遣法の早期抜本改正を、神奈川労連山田議長らと訴えました。また、11/28・29の拡大幹事合宿@民宿「はら」では、いつものように、「学習の友」を活用した、元気の出る講義を準備されています。拡大幹事合宿は、どなたでも参加できます。2010春闘勝利に向けて、大いに学習を進めましょう！

